

## 「令和8年度子供の読書活動優秀実践図書館」 文部科学大臣表彰

1. 要旨／市立図書館が「子どもの読書を推進する活動が顕著に優秀と認められる」と県立図書館から推薦され、令和8年度の「子どもの読書活動推進フォーラム」において、文部科学大臣から表彰されました。

### ポイント！

- 市内の図書館としては初
- 様々な取り組みが、県のみならず、文部科学省からも認められる。

2. とき／ 4月23日（木）（子ども読書の日）
3. ところ／ 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール  
東京都渋谷区代々木神園町3-1

### 4. 内容・概要／

#### ○表彰概要

都道府県、都道府県教委に対し、子どもの読書を推進する活動が顕著な園・学校、図書館、団体（個人）のそれぞれについて推薦を依頼。その後、文科者において、外部有識者から成る審査委員会の審査を経て被表彰者を決定。今回は、27園、130校 44館、44団体、4人、計249件が表彰された。

（学校・園の内訳：幼稚園12、認定こども園5、認可保育所10、小67、中27、義務教育学校2、高等学校1、特別支援学校8）

#### ○表彰理由となる主な活動

- (1) 年代ごとのお話会（0～3歳対象、小学生以下対象）
- (2) 絵本原画展の開催（子どもたちに本物を）年間6～7回
- (3) ブックスタート事業（7か月健診の際に読み聞かせの効果を説明して絵本を贈呈）
- (4) KT（カルガモタイム）の実施：小さな子ども連れの保護者が来館しやすいように。
- (5) 作家を招いてのワークショップの開催（毎年4回ほど）
- (6) ベビータイムの実施（ベビーヨガ、歌、様々なプログラム）
- (7) 出前お話会の開催（市内全ての子ども園、子育て支援センターに出向いてのお話会）
- (8) 絵本ワールド in 静岡の開催
- (9) 団体貸し出し（子ども園、支援センター、放課後児童クラブなどに司書が選書をして50冊を貸し出し）
- (10) 市内の内科医、歯科医への絵本の配本（市内の内科医や歯科医の待合室に5冊ずつの絵本を配本している）



▲文科省より表彰を受ける館長

【問合せ先】 教育部社会教育課図書館（担当：坪内）

〒410-2413 伊豆市小立野66-1 TEL:0558-72-9968 MAIL: tosy@city.izu.shizuoka.jp



## 「ぎゅぎゅっと子育て応援補助金」募集開始について

1. 要旨／地域の人と親子がつながり、みんなで子育てを支える取り組みを広げることを目的に、「ぎゅぎゅっと子育て応援補助金」の利用団体の募集を開始します。

### ポイント！

- 取り組みにかかる経費を全額補助（1団体あたり最大5万円）。
- 小さな団体、小さな取り組みでも対象となります。

2. 応募期限／6月10日（水）

### 3. 補助の内容／

#### 【対象となる取組例】

- ・農家さんとの田植え体験
- ・防災士と避難訓練
- ・地域住民と外遊び
- ・竹細工ワークショップ
- ・ママパパ会
- ・親子フリーマーケット など

#### 【補助内容】

- ・補助上限：1団体あたり5万円（同一年度内）
- ・補助率：10/10
- ・対象経費：講師料、保険料、会場費、材料費、印刷費 など

#### 【対象団体】

市内に拠点を有し、構成員の過半数が市内に住所を有する団体

#### 【応募方法】

応募用紙に必要事項を記入のうえ提出

※応募用紙は市HPからダウンロード可

#### 【問合せ先】 子育て支援課（担当：相原）

〒410-2413 伊豆市小立野 38-2 TEL:0558-72-9864 MAIL: kosodate@city.izu.shizuoka.jp



地域みんなで子育てを応援!



# ぎゅぎゅっと

## 子育て応援補助金

地域の人と親子がつながり、  
みんなで子育てを支える取組を応援します。



最大  
5万円まで  
補助!  
(補助率10/10)



### こんな取組を応援します!

地域と交流し、親も担い手として  
参画し、達成感を味わえる取組

- 地元農家さんとの田植え体験
- 防災士と親子避難訓練
- 地域住民と外遊び
- 竹細工ワークショップ など



親の自己肯定感や幸福感を  
向上させる取組

- ママ・パパ会、子育てサロン
- 親子のスキンシップ(ハグ等)
- 親子体操、読み聞かせ
- フリーマーケット など



その他、地域全体で子育てを  
応援する機運を高める取組

- 世代間交流イベント
- 親子の学びや体験の機会づくり
- 多様な人が関わる場づくり など



※上記は一例です。小さな取組でも大歓迎! アイデアを形にしてみませんか?

### 補助金の概要

¥ 補助上限	1団体あたり 上限 <b>5万円</b> (同一年度内) (補助率10/10)
📄 補助対象費	講師料、保険料、会場費、材料費、 印刷・広報費 など
👥 補助対象団体	市内に拠点を持つ団体で、構成員の 過半数が市内に住所を有するもの
👥 採択団体数	2団体程度

### 応募期限

締切

令和8年

**6月10日(水)**

※締切日までにご応募ください。

**応募方法** 応募用紙に必要事項を記入のうえ、提出してください。

**提出方法** 持参・郵送・メール いずれも可

応募用紙は市ホームページから  
ダウンロードできます



市ホームページ

### 地域の応援者を紹介します!

イベント等の取組に関わった地域の人や団体を、  
市のSNSや広報紙など「みんなで子育て全力宣言」  
の事例として紹介します!



お問合せ先

伊豆市 子育て支援課



0558-72-9864



kosodate@city.izu.shizuoka.jp

〒410-2413

静岡県伊豆市小立野38-2



## 伊豆ペロドローム施設見学・試乗体験会 ～自転車競技日本代表選手と一緒に楽しみませんか～

1. **要旨**／東京2020オリンピック自転車競技が開催された『伊豆ペロドローム』の施設見学及び試乗体験会を開催します。

### ポイント！

- 伊豆市と三島市の共催による開催です。
- オリンピック選手たちが駆け抜けた会場を見学できるほか、日本代表選手と一緒に走行することができます。
- 付随イベントとして、参加者のご家族向けに日本代表選手によるランバイク体験会も開催します。

2. **とき**／6月6日（土）13時30分～15時30分（予定）

3. **ところ**／日本サイクルスポーツセンター 『伊豆ペロドローム』（伊豆市大野1826）

4. **イベント内容**／前半後半に分かれて施設見学と試乗体験を行います。（事前申込制）

区分	対象条件	定員	参加費
『伊豆ペロドローム』施設見学及び試乗体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊豆市、三島市内在住、在勤、在学の人</li> <li>・身長135cm以上かつ自転車に乗れる人</li> <li>・中学生以下は、保護者同伴</li> </ul>	30人	無料

5. **付随イベント内容**／（事前申込制）

区分	対象条件	定員	参加費
日本代表選手によるランバイク（※）体験会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント参加者の子ども、または兄弟姉妹</li> <li>・身長80cm以上115cm未満の子</li> <li>・保護者同伴が可能な子</li> </ul>	上限設定なし	無料

※ランバイク：ペダルがない子ども用の二輪車

6. **参加日本代表選手**/未定(当日発表)

7. **イベント詳細**/



▲申込フォーム



▲市ホームページ

8. **その他**／取材を希望する場合は、**事前に以下の問合せ先に必ずご連絡ください。**

【問合せ先】産業部 観光商工課（担当：山口、鈴木）

〒410-2413 伊豆市小立野24-1 Tel:0558-74-2020 MAIL: bicycleizu@city.izu.shizuoka.jp



## 危機管理センター見学＆子育ておしゃべりサロン

### ～お子さんと一緒に防災を学びながらリフレッシュ！～

1. 要旨／家庭教育支援の一環として、市内の未就学児と保護者を対象に、「危機管理センター」見学と、保護者の子育ての悩み解消を目的とした「子育ておしゃべりサロン」を併せて開催します。

#### ポイント！

- 未就学児と保護者を対象とした施設見学は初めての開催です。
- 地域の防災機能を知り、安心につなげることを目的に、親子で楽しく見学しながら、施設の役割や工夫を学びます。
- おしゃべりサロンでは、家庭教育支援員による防災絵本の読み聞かせも実施します。

2. とき／5月27日（水）10時～11時30分（受付9時45分～）
3. ところ／危機管理センター、ひなたベース（伊豆市日向413-1）
4. 対象／市内に住む未就学児とその保護者（定員5組で参加者募集中）
5. 申込期間／5月13日（水）から5月25日（月）まで
6. 内容／

#### <前半 10時～10時20分>

##### 「危機管理センター見学」

施設案内：危機管理課 職員

内容：普段はなかなか見られないセンターの中を見学しながら、「もしも」の時のセンターの役割や備品を親子で楽しくチェックします。



▲おしゃべりサロンの様子

#### <後半 10時30分～11時30分>

##### 「子育ておしゃべりサロン」（開催場所：ひなたベース）

進行：家庭教育支援員 5名程度 ※

内容：子育て中の「ちょっと困った」や「日々の備え、何から始めればいいのか」というお悩みを気軽に分かち合うことで、不安や悩みの解消を図ります。

※家庭教育支援員は、県の研修会で家庭教育支援の知識とスキルを学んだ地域の方々に、伊豆市では元教員や元保育士の方等が活動しています。

【問合せ先】 教育部社会教育課（担当：高石）

〒410-2592 伊豆市八幡500番地の1 Tel:0558-83-5476 MAIL: gakusyu@city.izu.shizuoka.jp



## 市資料館 企画展解説資料を公開・配布しています ～大好評の企画展の資料を詳しく解説～

1. 要旨／市資料館では、今年開催した企画展『げんてい先生 天城を愛した画家・西村愿定』の解説資料を制作して市ウェブサイト上で公開すると同時に、紙媒体でも配布しています。

### ポイント！

- 市資料館では令和2年度から継続的に企画展を行っており、図録等の解説資料発行は国学展に続き2回目です。

### 2. 内容・概要／

#### (1) タイトル

『げんてい先生 天城を愛した画家・西村愿定』

#### (2) 発行日

令和8年3月31日

#### (3) 編集・発行

市資料館

#### (4) 掲載 URL



<https://www.city.izu.shizuoka.jp/soshiki/1013/8/1010.html>

▲解説資料（紙媒体）

#### (5) 紙媒体仕様

A3 両面フルカラー／二つ折り

#### (6) 紙媒体配布場所

市資料館、市教育委員会 社会教育課（中伊豆支所2階）

#### (7) 内容

今年1月4日～2月25日に、市資料館で開催した企画展『げんてい先生 天城を愛した画家・西村愿定』で出品した全ての資料の写真を掲載し、展示パネルの内容を大幅に加筆しました。

### 3. 西村愿定（もとさだ）とは／

昭和期に活躍した洋画家。天城（現・天城湯ヶ島地区）の人々から「げんてい先生」と呼び親しまれ、伊豆を「第二の故里」として生涯にわたり天城の風景を描き続けました。

【問合せ先】教育部社会教育課（担当：松本）

〒410-2592 伊豆市八幡 500 番地の1 TEL:0558-83-5476 MAIL:bunka@city.izu.shizuoka.jp



## 新たに加わる地域おこし協力隊員に委嘱状を交付します

### ～伊豆市を共に盛り上げる！～

1. **要旨**／地域おこし協力隊の新規隊員に対し、委嘱状を交付します。  
2名の隊員を迎え合計11名が市内で活動します。

#### ポイント！

●新たに加わる隊員は、地域資源を活用した関係人口創出と、伊豆唯一のブランド鶏「天城軍鶏」を活かした地域振興に、それぞれ取り組みます。

2. **とき**／ 6月2日（火）16時30分から
3. **ところ**／ 市役所本庁2階 市長室
4. **隊員プロフィール**／
  - ①地域資源を活用した関係人口創出業務  
氏名：中村<sup>なかむら</sup> ひなこ  
前住所地：神奈川県横浜市
  - ②伊豆唯一のブランド鶏「天城軍鶏」を活かした地域振興業務  
氏名：小宮山<sup>こみやま</sup> 良<sup>りょう</sup>  
前住所地：東京都渋谷区
5. **任期**／令和8年6月1日から令和11年5月31日まで
6. **活動内容**／
  - ①地域資源を活用した関係人口創出業務
    - ・関係人口創出に向けた情報発信
    - ・地域資源を活用した体験コンテンツの企画運営
    - ・関係人口の受け入れ体制強化
  - ②伊豆唯一のブランド鶏「天城軍鶏」を活かした地域振興業務
    - ・天城軍鶏の飼育、肉加工
    - ・天城軍鶏、その他伊豆の食材を生かしたイベントの企画運営
    - ・各団体（市、学校等）と連携したイベントの企画運営

【問合せ先】 総合政策部 地域づくり課（担当：浅田・渡邊）

〒410-2413 伊豆市小立野 38-2      Tel:0558-74-3066      MAIL: [kikaku@city.izu.shizuoka.jp](mailto:kikaku@city.izu.shizuoka.jp)



## 地域おこし協力隊・移住コーディネーター委嘱状交付式

### ～ふるさと納税と移住定住の体制強化！～

1. 要旨／7月から活動を開始する、地域おこし協力隊と移住コーディネーターに委嘱状を交付します。

#### ポイント！

●【地域おこし協力隊】

地域資源を生かしたふるさと納税返礼品の発掘に取り組みます。

**県内最多となる、26人目の隊員の着任です。**

●【移住コーディネーター】

4月に開設した「いずぐらし総合窓口」で移住希望者からの相談や情報提供、定着支援などを行います。

2. とき／ 7月1日（水）10時～

3. ところ／ 市役所本庁2階 市長室

4. 委嘱者・概要／

(1) 地域おこし協力隊

氏名 : 白井 徹 (シライ トオル)

前住所地 : 神奈川県横浜市

着任経緯 : R7年に東京で行われた移住フェアに伊豆市ブースに立ち寄ったことをきっかけに移住体験ツアーに参加。その際に紹介した地域おこし協力隊制度に応募いただき着任に至る。

(2) 移住コーディネーター

氏名 : 川崎 実南 (カワサキ ミナミ)

前職 : 地域おこし協力隊 (移住定住担当)

着任経緯 : R8年5月までの3年間は地域おこし協力隊として、移住情報センター等にて移住定住業務の研修を行ってきた。6月から、市役所内に設置した「いずぐらし相談窓口」を拠点とする移住コーディネーターとして委嘱。

※移住コーディネーターとは、主に総務省が推進する地方自治体において 任命する都市部からの移住希望者への相談・情報提供、現地案内、移住後の地域定着支援を行う専門人材

【問合せ先】 総合政策部 地域づくり課 (担当 : 渡邊 )

〒410-2413 伊豆市小立野3-8-2 TEL:0558-74-3066 MAIL: izuyou@city.izu.shizuoka.jp



提供日 2025/5/22(金)  
タイトル HAMA-IZU サイクルトレインの運行について  
担当 (一社)美しい伊豆創造センター  
連絡先 TEL 0558-72-0280  
MAIL ida@beautiful-izu.jp

観光・地域振興部 星谷

FAX 0558-72-1355



第 26-2 号

## J R 東海 × 伊豆箱根鉄道 × 美しい伊豆創造センター 「HAMA-IZU サイクルトレイン」運行

J R 東海、伊豆箱根鉄道及び (一社) 美しい伊豆創造センターの 3 者は、鉄道によるアクセスと自転車による自由な周遊を組み合わせ、自然・温泉・歴史が調和した中伊豆エリアの魅力をより深く体感いただくことを目的に、J R 東海と伊豆箱根鉄道が三島駅接続となる「HAMA-IZU サイクルトレイン」を運行します。美しい伊豆創造センターではこのサイクルトレイン運行にあわせてお勧めのサイクリングコースを設定しました。

記

### 1. 企画・運営

東海旅客鉄道株式会社

伊豆箱根鉄道株式会社

一般社団法人美しい伊豆創造センター



### 2. 運転日 5月23日(土)

### 3. 運転区間・時間等の詳細 別紙のとおり

### 4. 推奨サイクリングコース

ファミリー向け：狩野川周遊コース

中級者向け：国土峠ヒルクライムコース

上級者向け：西伊豆スカイライン ヒルクライムコース

詳細は URL : <https://b-izu.com/event/post-26122/>

### 【メディアのみなさまへ】

中伊豆エリアの魅力を、サイクリングを通じて PR する事業です。ぜひ取材のご検討をいただきたくお願い申し上げます。

### 【本件に関するお客様からのお問い合わせ先】

(一社) 美しい伊豆創造センター 観光・地域振興部 星谷 TEL : 0558-72-0280

J R 東海静岡広報室 TEL : 054-284-2203

伊豆箱根鉄道 鉄道部 運輸課 TEL : 055-977-1207

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

(一社) 美しい伊豆創造センター 観光・地域振興部 星谷 TEL : 0558-72-0280

## 「HAMA-I ZU サイクルトレイン」の運行について

【運転日・運転区間・運転時刻】

2026年5月23日（土）

〈往路〉 JR線：浜松駅→三島駅 伊豆箱根鉄道線：三島駅→修善寺駅

列車名	快速 HAMA-I ZU サイクルトレイン(T)					(乗換)	HAMA-I ZU サイクルトレイン(I)	
	浜松	用宗	静岡	富士	三島		三島	修善寺
停車駅	浜松	用宗	静岡	富士	三島		三島	修善寺
運転時刻	発	発	発	発	着		発	着
	6:05	7:08	7:17	7:48	8:39		9:12	10:10

※「HAMA-I ZU サイクルトレイン」は、JR線内は快速「HAMA-I ZU サイクルトレイン(T)」、伊豆箱根鉄道内は「HAMA-I ZU サイクルトレイン(I)」として運行します。

※「HAMA-I ZU サイクルトレイン(T)」は、浜松駅、用宗駅、静岡駅、富士駅からご乗車いただけますが、降車は三島駅のみとなります。(用宗駅、静岡駅、富士駅では降車できません。)

※三島駅でJR線から伊豆箱根鉄道へお乗り換えいただけます。

※「HAMA-I ZU サイクルトレイン(I)」は、サイクルトレインチケットをお持ちの方のみご乗車いただけます。

※「HAMA-I ZU サイクルトレイン(I)」は、途中駅での乗降はできません。

〈復路〉 伊豆箱根鉄道線：修善寺駅→三島駅 JR線：三島駅→浜松駅

列車名	HAMA-I ZU サイクルトレイン(I)		(乗換)	快速 HAMA-I ZU サイクルトレイン(T)				
	修善寺	三島		三島	富士	静岡	用宗	浜松
停車駅	修善寺	三島		三島	富士	静岡	用宗	浜松
運転時刻	発	着		発	着	着	着	着
	15:58	16:42		17:05	17:27	18:03	18:11	19:11

※「HAMA-I ZU サイクルトレイン」は、JR線内は快速「HAMA-I ZU サイクルトレイン(T)」、伊豆箱根鉄道内は「HAMA-I ZU サイクルトレイン(I)」として運行します。

※「HAMA-I ZU サイクルトレイン(I)」は、サイクルトレインチケットをお持ちの方のみご乗車いただけます。

※「HAMA-I ZU サイクルトレイン(I)」は、途中駅での乗降はできません。

※修善寺駅からご乗車された場合、三島駅で伊豆箱根鉄道からJRへお乗り換えいただけます。

※「HAMA-I ZU サイクルトレイン(T)」は、乗車は三島駅のみとなります。(富士駅、静岡駅、用宗駅からは乗車できません。)降車は停車各駅(富士駅、静岡駅、用宗駅、浜松駅)で可能です。

## 【乗車券・指定席券】

- 乗車券はJR線、伊豆箱根鉄道の往路・復路それぞれで必要です。
  - ※伊豆箱根鉄道は交通系ICカードがご利用できません。
- JR線内は指定席券(530円)が必要です。
  - ※指定席券は全国のJRの主な駅・旅行会社の窓口で発売します。
  - ※「えきねっと」「e5489」「指定席券売機」では、購入ができません。

## 【サイクルトレインチケット(JR線のみ)】

- JR線の快速「HAMA-I ZU サイクルトレイン(T)」へ自転車を解体せずに持ち込む場合は、自転車を固定する貸出のゴムバンドをご利用ください。貸出ゴムバンドのご利用には、「サイクルトレインチケット」の購入が必要です。乗車券及び指定席券を購入のうえ、5月21日(木)15時までにJR東海MARKET静岡支社ホームページにて「サイクルトレインチケット(550円)」の事前購入をお願いします。(サイクルトレインチケットは往路、復路ごとに購入が必要となります。)
- ※JR東海MARKET静岡支社ホームページURL (<https://market.jr-central.co.jp/shop/c/cstory25/>)
- ※「サイクルトレインチケット」は、快速「HAMA-I ZU サイクルトレイン(T)」に乗車す

る場合に発売します。(伊豆箱根鉄道内の発売はありません。)

※「サイクルトレインチケット」ご購入にあたり、お買い求めいただいた指定席券の座席番号を入力いただく必要があります。「サイクルトレインチケット」に関する詳細は、上記ホームページをご覧ください。

(例) 自転車を解体せずに「HAMA-IZU サイクルトレイン」をご利用される場合の運賃・料金等の合計

浜松駅→修善寺駅 片道お一人様(大人) 3,940円

※JR線分: 乗車券2,310円 指定席券530円 サイクルトレインチケット550円

伊豆箱根鉄道分: 乗車券550円

- ・「サイクルトレインチケット」購入のお客様には、三島駅行の列車では「オリジナル手ぬぐい」、浜松駅行の列車では「オリジナルウェットティッシュ」を当日、車内でお配りします。

#### 【使用車両について】

##### <JR線>

- ・自転車をお持ちの方の乗降と、自転車の固定を考慮し、JR線は313系3両編成(ロングシート)で運行します。(使用車両は予告なく急遽変更する場合があります。)
- ・車両の種別は「臨時」と表示して運転します。

##### <伊豆箱根鉄道線>

- ・伊豆箱根鉄道は1300系3両編成(ロングシート)で運行します。(使用車両は予告なく急遽変更する場合があります。)
- ・車両の種別は「HAMA-IZU サイクルトレイン」と表示して運転します。

#### 【自転車の持ち込みについて】

##### <JR線>

- ・自転車をお持ち込みになる場合は、乗車駅の改札口付近(浜松駅・静岡駅・三島駅は在来線改札口)に発車時刻の15分前までにお越しいただき、指定席券を係員にお見せください。この時間に遅れると、ご乗車いただけない場合があります。「サイクルトレインチケット」を購入された方は、購入完了後にお送りする「サイクルトレインチケット」の購入控(メール)を係員にお見せください。

##### <伊豆箱根鉄道線>

- ・乗車券でお持ち込みいただけます。

#### 【サイクルトレインをご利用の際の注意事項】

##### <JR線>

- ① お客様ご自身および周囲に対する安全は、お客様の管理・責任でお願いします。

- ② 改札・ホーム等の駅構内、階段及び車内などでの自転車の移動・持ち運びは、お客様ご自身で他のお客様と距離をあけて行ってください。
- ③ ホームと改札口の移動経路に階段がある場合があります。ホームと改札口の移動の誘導は係員が行いますが、お客様ご自身で自転車を持ってご移動いただきます。
- ④ 改札・ホーム等の駅構内や車内では、絶対に自転車に乗らないでください。
- ⑤ ホームでは、自転車も含め黄色い点字ブロック（視覚障害者誘導用ブロック）の内側で列車をお待ちください。
- ⑥ 車内に専用スペースはありません。また、列車は急停車する場合がありますので、専用のバイクスタンドまたは貸出のゴムバンドで固定してください。  
※軽量の自転車（「ロードバイク」タイプ等）でのご利用をお願いします。
- ⑦ 車内では列車が停止してから、自転車を動かしてください。
- ⑧ 持ち込んだ自転車の紛失や破損・汚損への補償はいたしかねます。
- ⑨ 事故・災害等により、列車の遅延、列車の運行が出来ない場合に実施するバスやタクシーによる代行輸送の場合には、自転車を持ち込む事はできません。
- ⑩ HAMA—IZU サイクルトレイン以外をご利用の場合、自転車を持ち込むためには、解体し専用の袋に収納するか、または、折りたたみ式自転車においては折りたたんで専用の袋に収納する必要があります。  
※タテ・ヨコ・高さの合計が250センチ（長さは2メートルまで）以内、重さが30キロ以内のものに限ります。

#### <伊豆箱根鉄道線>

- ① 電車内や駅構内・車内および駅構内への持込みはお客様の自己責任でお願いいたします。ホーム、駅通路、階段、跨線橋を通る際には周辺の状況に充分ご注意ください。
- ② 車内およびホーム上では自転車が転倒しないようお客様ご自身が手で支えてお持ちください。
- ③ 駅構内およびホーム等の鉄道敷地内では自転車には絶対に乗らないでください。また自転車も含め黄色い点字ブロック（視覚障害者誘導用ブロック）の内側で列車をお待ちください。
- ④ 車内では列車が停止してから、自転車を動かしてください。
- ⑤ 改札・ホーム等の駅構内、階段及び車内などでの自転車の移動・持ち運びは、お客様ご自身で他のお客様と距離をあけて行ってください。
- ⑥ 電車はカーブなどで揺れることがございますので、しっかりと自転車を支えてご乗車ください。
- ⑦ 持ち込んだ自転車の紛失や破損・汚損への補償はいたしかねます。
- ⑧ 事故・災害等により、列車の遅延、列車の運行が出来ない場合に実施するバスやタクシーによる代行輸送の場合には、自転車を持ち込む事はできません。
- ⑨ HAMA—IZU サイクルトレイン以外をご利用の場合、伊豆箱根鉄道のホームページ「自転車で満喫！サイクルトレインについて」からご確認ください。

[URL:https://www.izuhakone.co.jp/sunzudaiyu/sunzu-recommendation-article/p000440.html](https://www.izuhakone.co.jp/sunzudaiyu/sunzu-recommendation-article/p000440.html)

# NEWS RELEASE

提供日 2026/5/13  
タイトル 伊豆半島ブルーカーボン学習 in 伊豆市  
立土肥小中一貫校  
担当 (一社)美しい伊豆創造センター ジオパーク推進部 瀬戸  
連絡先 TEL:0558-72-0520  
MAIL: info@izugeopark.org FAX:0558-72-1355



第 26 - 3 号

## 伊豆半島ブルーカーボン学習 in 伊豆市立土肥小中一貫校

伊豆市立土肥小中一貫校（校長：三田和弘）は、一般社団法人サバーソニック&アジロックフェスティバル及び一般社団法人美しい伊豆創造センターと連携し、「伊豆半島ブルーカーボン学習」を実施します。

この授業は子どもたちが地球温暖化を緩和する取り組みの一つである炭素固定の原理を解りやすく理解し、温暖化ガスを吸収する役割を果たす地域の藻場の保全や再生などに目を向けることができるように設計された先駆的な内容です。

また、本学習は、伊豆半島ユネスコ世界ジオパークが再認定を受けた際に、世界ジオパーク評議会から受けた指摘事項（気候変動および自然災害に関連する課題への取り組み）に対する取り組みの一環でもあります。

### 【伊豆半島ブルーカーボン学習 概要】

開催日時：令和8年6月11日（木）午後1時15分～（事前学習）

令和8年6月18日（木）午後1時15分～（フィールドワーク・コアマモ採取）

場 所：事前学習（土肥小中一貫校）

フィールドワーク（土肥海水浴場）

参 加 者：土肥小中一貫校 小学5年生（13名）

※ ブルーカーボンとは、海洋生態系が光合成により二酸化炭素を吸収し、海底に貯留される炭素のことを指します。主な吸収源は、藻場（海草・海藻）や湿地・干潟、マングローブなどがあげられます。

### 【本件に関するお客様からのお問い合わせ先】

（一社）美しい伊豆創造センター ジオパーク推進部 瀬戸 TEL：0558-72-0520

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

同上

2026年5月～6月市内イベント情報					(5/21時点)
	開催日	イベント名	会場	問合せ先	QR
5月	5月下旬～6月中旬	ほたるのタベ	修善寺・赤蛙公園	修善寺温泉旅館協同組合	
	5月下旬～6月中旬	天城のほたる観賞	天城出会い橋	観光協会天城支部	
	5月下旬	大見川鮎釣り解禁	中伊豆	狩野川漁業協同組合	
	5月23日～	狩野川鮎釣り解禁	天城・修善寺	狩野川漁業協同組合	
	5月24日	萬城の滝まつり	中伊豆・萬城の滝周辺	観光協会中伊豆支部	
	5月30日～なくなり次第	伊豆月ヶ瀬梅林 梅狩り	伊豆月ヶ瀬梅林	伊豆月ヶ瀬梅組合	
	5月31日(日)	田んぼアート田植え体験	矢熊橋東側水田	月ヶ瀬学区地域づくり協議会	
	1月30日～7/31日	宝探しIN修善寺温泉	修善寺温泉街	観光協会修善寺支部	
6月	5月下旬～6月中旬	ほたるのタベ	修善寺・赤蛙公園	修善寺温泉旅館協同組合	
	5月下旬～6月中旬	天城のほたる観賞	天城出会い橋	観光協会天城支部	
	6月4日	N'sマルシェ	カインズ修善寺店	N'sマルシェ実行委員会	
	6月12日～6月15日	全日本自転車競技選手権トラック・レース	伊豆ペロドローム	(公財)日本自転車競技連盟	
	6月13日(予約者のみ)	春の八丁池ハイキング(有料)	八丁池	観光協会天城支部	
	6月17日	N'sマルシェ	カインズ修善寺店	N'sマルシェ実行委員会	
	1月30日～7/31日	宝探しIN修善寺温泉	修善寺温泉街	観光協会修善寺支部	